

大和郡山 防災ニュース 29. 12月

このニュースは、市内で防災に関わる住民の皆さんに、様々な取組や防災情報を提供します。

11月12日 全市避難訓練にご参加ありがとうございました！

去る11月12日(日)午前10時から開催した全市避難訓練は無事終了いたしました。自治会、自主防災組織及び個人参加の住民の皆様にはご協力ありがとうございました。当日の結果は下記のとおりでした。

避難所(市内40箇所) 来場住民数	5762名
消防団出動人数	240名
市職員出動人数	244名

※大和郡山消防署は救命訓練で参加

※郡山警察署には当日の防犯等でご協力いただきました。

個々の避難所の来場住民数は、総合公園施設の750名を筆頭に各小中学校、公民館では、200～300名来られた避難所が多かったです。

～市内自治会長にアンケートをお願いしています～

今回の訓練について、市内318の各自治会長の皆様にアンケートをお願いしており、既に200通を超えるご回答をいただいております。自治会長各位にはご多忙中にもかかわらずご協力ありがとうございました。

なお、回答の内容を拝見しますと避難訓練の実施については概ね評価や賛同をいただいているものの、避難所に逃げるだけの訓練だった、ということに対しては「記念品のウェットティッシュを受け取って、これで終わり?」「市から挨拶とか防災の話とかはないのか?」「訓練はウオーキングではない!」等々厳しいご意見がたくさんありました。ご不満をお持ちの皆様にはたいへん申し訳ありませんでした。今回は市内40箇所での訓練ということですので、各避難所毎でのイベントや展示などを行うのは難しいのが現状でございます。今後は具体的な避難所の開設訓練を行う必要もあることから、次回は全市ではなく地区を絞って内容の濃い訓練に変えていくことも考えてまいります。

今回に関しては久しぶりの防災訓練であり、できるだけ多くの市民の皆さんに関わっていただきたかったですし、どこが避難所なのか、を認識してほしかったということで全避難所を開設いたしました。このため底は浅くなってしまったかも知れませんが、自治会によっては、市からのエリアメールを合図に、地域の集会所や公園、ミニ体育館などに集合して、防災について話し合ったり、講習会を企画したり、炊き出しを行ったりされているところも多かったと聞き及んでおります。このような自治会が増えて校区単位などで協力体制を組んで防災訓練を行えるようになれば良いなあとも感じました。

～冬は火災が起きやすいシーズンです 火の元には気をつけましょう！～

冬は空気が乾燥して物が燃えやすい条件の上に、ストーブなどの暖房器具を使用しますので火災が起きやすいシーズンです。

火災の原因でもっとも多いのは、放火、たばこ、コンロ、たき火、ストーブ、電気配線や電気器具等と続きます。

火災の予防のため、日頃から次に3つに心がけましょう

- ①寝たばこは、絶対やめる。
- ②ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ③ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

また、最近は喫煙率も下がり、エアコンの暖房やオール電化で調理器具などを使われているお家も多いと思いますが、そんなお宅でも気をつけねばならないのが、長年差し込んだままのコンセントにホコリが溜まって、寒い日の夜露でホコリが湿ることによるショート・漏電です。年末の大掃除の際にはコンセントの掃除もお忘れなく！

～防災一口メモ～

地震による火災の原因の過半数は実は電気が原因なんです。

阪神大震災や東日本大震災における火災の原因の多くが電気関係の出火でした。

建物の倒壊や、家具・家電が転倒、散乱する状況の中で、電気ストーブや照明器具が可燃物と接触してしまうことにより、火災が発生したのです。

また、地震発生後にはほとんどの地域で停電が起きました。その後、電気が復旧した際、地震直後は火災が発生しなかった地域でも、通電状態となった電気ストーブや観賞魚用のヒーター、または地震によって傷んだ配線から出火する事案が相次ぎました。

地震による電気火災を防ぐために「感震ブレーカー」というものがあるそうです。これは、地震時に揺れを感知して電気を自動的に止める器具で、糸でつないだボールが揺れで落下してブレーカーを落とすタイプやバネの力でブレーカーを落とすタイプなど1000円から3000円程度で売っているようです。これらは地震の発生時にお留守であったり、家の倒壊の危険があるなどブレーカーを落とす余裕がない場合に電気火災を防止する有効な手段です。

大和郡山防災ニュースは、市のHPでもご覧になれます

大和郡山防災ニュース	検索
------------	----

↗

消防団のニュースは、『大和郡山市消防団へようこそ！』をご覧ください！

大和郡山市消防団へようこそ	検索
---------------	----

↗

発行人 市役所市民安全課